



	<ul style="list-style-type: none"> <li>そのためのスタディ・スキルズとは</li> <li>初年次セミナーの狙い</li> <li>研究倫理について</li> </ul>
第2回	<p>講義②：情報へのアクセス法 (情報システム課、図書課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パソコンなどの利用法</li> <li>図書などの利用法</li> </ul>
第3回	<p>グループワーク①&lt;アイデアの収束法&gt; (木村)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グループ編成・自己紹介 他</li> <li>箇条書きから図式への技法</li> </ul> <p>(各ファクターをまとめ、関係性を図式化する)</p>
第4回	<p>グループワーク②&lt;アイデアの収束法 2&gt; (全教員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>KJ 法を用いてアイデアを構造的にまとめる</li> <li>各班ごとに課題を一枚の図式にまとめ、複数班で発表し合う</li> </ul>
第5回	<p>グループワーク③&lt;アイデアの発表法 1&gt; (全教員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4班で1グループを作り、2班ずつ1回目と2回目に分け、ディベートの分担を決める</li> <li>KJ 法を用いてディベートの内容を整理する</li> </ul> <p>(立論のための調査、論理構成の検討などを行う)</p>
第6回	<p>グループワーク④&lt;アイデアの発表法 2&gt; (全教員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>手順に沿って、初回のディベートを行う</li> </ul> <p>(各グループ4班の内2班が討論を行い、残りの2班は進行やジャッジを担当する)</p>
第7回	<p>グループワーク⑤&lt;アイデアの発表法 3&gt; (全教員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第2回は、残りの2班が討論を行い、前回行った2班は進行やジャッジを担当する</li> <li>ディベート終了後、グループワークについての自己評価を行う</li> </ul>
第8回	<p>講義③：本の読み方・レポートの書き方 (木村)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文献について</li> <li>文章の構成について</li> <li>文章の表現について</li> <li>適切な引用方法について</li> </ul>
第9回	<p>講義④：本の読み方・レポートの書き方 (杉谷・全教員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学生が作成した過去の文章を素材に、各学生が前回学習した内容に即して添削する</li> <li>新聞のコラムなどから段落を削除したものを読んで段落を分け、全体のタイトルを考える</li> <li>各自の添削案、段落分け案、タイトル案を班で検討する</li> <li>最後に、教員から添削例を示す</li> </ul>
第10回	<p>課題レポート① 課題レポート作成にむけて (全教員)</p> <p>(この回以後は、学科ごとに分かれる)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>課題レポートの概要についての説明</li> <li>「問い合わせる」についての説明</li> <li>テーマを決める</li> </ul>
第11回	<p>課題レポート② (全教員)</p> <p>(学科別) 個人ワーク</p>

	<p>テーマに関する情報を集める①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文献を探す/文献検索 (CiNii Research, Google Scholar, J-STAGE他 利用)</li> <li>文献を読む</li> <li>問い合わせ立て、プロットを組む</li> </ul> <p>(各教室、図書館、PC室)</p>
第12回	<p>課題レポート③ (全教員)</p> <p>(学科別) 個人ワーク</p> <p>テーマに関する情報を集める②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文献を探す/文献検索 (CiNii Research, Google Scholar, J-STAGE他 利用)</li> <li>文献を読む</li> <li>問い合わせ立て、プロットを組む</li> </ul> <p>(各教室、図書館、PC室)</p>
第13回	<p>課題レポート④ (全教員)</p> <p>(学科別) 中間発表 (グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>問題設定、レポートの論旨の流れ、使用した文献について発表する</li> <li>班で発表内容について意見交換を行う</li> <li>意見交換をもとに推敲し、後日推敲したレポートを教員に提出する</li> </ul>
第14回	<p>課題レポート⑤ (全教員)</p> <p>(学科別)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>提出されたレポートを添削してフィードバック</li> </ul> <p>(個人ワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>返却されたレポートのブラッシュアップを行う</li> <li>レポート作成・仕上げ (2000字程度)</li> </ul>
第15回	<p>課題レポート⑥ (全教員)</p> <p>(グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>班内でレポート内容について発表する</li> <li>自己のレポートを振り返る</li> </ul>
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>テキストは使用しません。必要に応じて、講義資料等、印刷物を配布します。</li> </ul>
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>溝上慎一著『大学生の学び・入門』 有斐閣アルマ</li> <li>学習技術研究会編著『大学生からのスタディ・スキルズ 知へのステップ』 くろしお出版</li> </ul>
課題に対するフィードバックの方法	学生が提出したレポートについて、添削などを行ったうえでフィードバックする
学生へのメッセージ・コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>分野にこだわらず、様々な領域を扱う書籍・芸術・情報に関心を持ちましょう。</li> <li>疑問や興味を持ったテーマについて、図書館などデータベースを活用し、学びを深めましょう。</li> <li>基本的なパソコン操作を修得しましょう。</li> </ul> <p>本セミナーでの学びを充実させるには、自らが進んで課題を探求していく姿勢が大切です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>課題以外にも様々なことに興味関心を持ち、自ら学ぶ積極的な姿勢で取り組みましょう。</li> <li>図書館を利用し、主体的に学ぶ学習習慣を確立しましょう。</li> </ul>

・仲間との協働を通じて得る学びは貴重です。グループワークには、意欲的に臨みましょう。